

2026 年 8 月 13 日

株式会社みずほフィナンシャルグループ

日本女子プロサッカーリーグ WEリーグ ゴールドパートナー契約締結について

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕、以下「みずほ FG」）は、2026/27 シーズンより 2 年間、日本女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」（Women Empowerment League / チェア：野々村 芳和）とWEリーグゴールドパートナー契約を締結しました。

みずほ FG は、本パートナーシップを通じて、マッチデーの開催や選手表彰の創設など、女子サッカーの発展を後押しする取り組みを展開していきます。



日本初の女子プロサッカーリーグであるWEリーグは、Jリーグ・JFA と連携し、競技レベルの向上と競技基盤の拡大を進めるとともに、「女子サッカー・スポーツを通じて、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」という理念のもと、多様な価値創出に取り組んでいます。

みずほ FG は、長年にわたり JFA（日本サッカー協会）を支援し、日本サッカーの成長とともに歩んでいます。その中で、WEリーグを日本サッカー界の新たな成長の担い手と捉えています。

さらなる発展に向けて挑戦を続けるWEリーグの成長を後押しすることは、〈みずほ〉のパーパスである「ともに挑む。ともに実る。」の実践そのものです。また、WEリーグのさらなる発展は、女子サッカーの競技価値向上にとどまらず、次世代育成、

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

地域とのつながり、女性の活躍推進といった社会的価値の創出にもつながるものと考えています。選手たちの挑戦が人々に勇気を与え、新たな挑戦を生み出す。そうした挑戦の連鎖を広げることで、一人ひとりが輝く社会の実現に貢献したいとの思いから、本契約の締結に至りました。

今後、みずほ FG は、本パートナーシップを通じて、以下の取り組みを展開していきます。（詳細は「別紙②」ご参照）

1. 「みずほ FG presents マッチデー」の実施
2. 「WE リーグ月間ベストオフENSE賞・月間ベストディフェンス賞 supported by mizuho」の創設
3. 女子サッカーの未来を支える共同プログラムの検討

〈みずほ〉は、WE リーグとのパートナーシップを通じて、女子サッカーの価値向上と競技の発展を支えるとともに、挑戦する人々を応援し、一人ひとりが輝く社会の実現に挑んでいきます。

以 上

【別紙①】

■インタビュー キーパーソンに聞く、このパートナーシップに込めた思い
＜みずほフィナンシャルグループ＞



回答者：取締役 兼 執行役社長 グループ CEO 木原正裕（写真左）、
執行役常務 グループ CCuO 兼 グループ CB0 秋田夏実（写真右）

Q. 数あるスポーツ・領域の中で、今回「WEリーグ」の協賛を決めた背景と「WEリーグ」との共通点を教えてください。

木原：WEリーグが日本サッカーの新たな成長領域であり、ともに未来を創っていける点に大きな価値を感じたからです。WEリーグの理念は、〈みずほ〉のパーパス「ともに挑む。ともに実る。」と強く重なります。女子サッカーのプロ選手たちがひたむきに挑戦し、それに勇気づけられた人々がまた新たな挑戦へと踏み出す。そうした挑戦の連鎖を通じて、一人ひとりが輝く豊かな社会をともにめざしていくことに、深い共通点があると考えています。

Q. 今回の協賛を検討するにあたって、社内ではどのような声があがりましたか。また、社会貢献を超えて、みずほFGのビジネスそのものにどう還元されるとお考えですか。

秋田：前向きな声が数多くありました。全国47都道府県にある弊社の各拠点には、サッカーを通じて「一体になり、つながる」という文化がすでに根付いています。WEリーグの成長を支えるプロセスは、社内の一体感の醸成や、組織の活性化にもつながると考えています。また、この取り組みを通じて、社内のインクルージョン推進や女性活躍への理解が深まり、社員が自らの仕事を通じた社会貢献を考えるきっかけになると見ています。WE ACTIONなどの活動を通じて、企業、地域、ファンがともに価値をつくることで、〈みずほ〉のビジネスにも新たな接点と信頼の基盤が生まれると考えています。

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

<公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」>



回答者：チェア 野々村芳和（写真左）、副理事長 宮本恒靖（写真右）

Q. 今回、みずほ FG をパートナーに迎えたことは、「WEリーグ」にとってどのような意味を持ちますか。また、金融という異業種との連携だからこそ実現できることについてどのようにお考えでしょうか。

宮本：なでしこジャパンの強化には、WEリーグの成長が欠かすことができない中で、WEリーグゴールドパートナーにみずほ FG をお迎えすることで、JFA が掲げる『代表の強化』『女子サッカーの拡大』『社会的価値の向上』という 3 つのゴールに大きく近づくことを確信しています。金融機関ならではの地域との強い信頼関係を生かし、各ホームタウンでクラブと地域企業、住民の皆さまを結ぶ新たな仲間・ファンづくりの仕組みをともに築いてまいります。また、みずほ FG と WE リーグが連携することは、誰もが輝き、女性が活躍することが『当たり前』となる社会を地域から浸透させていく、大きなきっかけになり得ると考えています。

Q. 今後みずほ FG との取り組みで、まず着手したいこと・実現したい具体的なプロジェクトはありますか。

野々村：世界に挑む WE リーグの挑戦は簡単ではありませんが、みずほ FG との協業により、成功への可能性が大いに高まると思います。サッカーは世界とつながるスポーツです。子どもたちがクラブを通じて世界をリアルに感じられる発信を行い、未来に夢を与えられる体制を WE リーグとして構築していきます。また、各ホームタウンにあるみずほ FG の拠点と、地元の WE クラブとの連携も強化していきます。具体的には『みずほ FG presents』としてのホームゲームの開催などを通じて集客を強化し、双方の地域連携においてポジティブな好循環を生み出したいと考えています。

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

【別紙②】

■今後の取り組みについて

本パートナーシップで、女子サッカーの現場と選手を直接後押しする取り組みを展開していきます。

① みずほ FG presents マッチデーの開催：

2 シーズンを通じて、みずほ FG presents のマッチデーを全国のクラブで実施します（2 シーズンで計 12 回を予定）。スタジアムでの体験を通じて、より多くのファン・ファミリー層に女子サッカーの魅力を届けます。

② WE リーグ月間ベストオフェンス賞・月間ベストディフェンス賞 supported by mizuho：

WE リーグで戦う選手たちの最も優れた攻撃および守備をファン・サポーターの投票なども取り入れて選定し表彰を行います。リーグ公式オウンドメディアを通じて発信していきます。

③ 女子サッカーの“これから”を形づくる共同プログラムの検討：

上述に加え、みずほ FG ならではの知見を生かし、以下のような領域で女子サッカーの成長に資する取り組みを、リーグとともに継続的に検討していきます。

- 女子サッカーの入口を広げる取り組み（次世代の少年少女が女子選手にふれ、リスペクトを育む機会づくり）
- 女子選手のキャリア形成を支える取り組み（サッカーを続け、その先の人生を描くための支援）
- 誰もが安心して観戦・参加できるインクルーシブな環境づくり（将来的な展開を視野に検討）

※上記②③の具体的な内容・実施時期は今後発表します。

■WE リーグについて

2021 年 9 月 12 日に開幕した日本初の女子プロサッカーリーグです。

「女子サッカー・スポーツを通じて、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に貢献する」をリーグ理念に掲げ、日本に女子プロサッカー選手という職業が確立され、WE リーグに関わるわたしたち（WE）がひとりひとり主人公となれる社会を目指しています。

※WE リーグは「Women Empowerment League」の略称

法人名称：公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

略称：WE リーグ

設立日：2020 年 7 月 1 日

所在地：〒112-0004 東京都文京区後楽 1 丁目 4-18 トヨタ東京ビル

ホームページ：<https://weleague.jp/>

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO